

Features

AF-307

安定性と操作性を両立したキャビティアイアン



- ・タングステンをトゥ側とネック側に搭載し、安定性を向上
- ・短重心化により高まった操作性

安定性と操作性の向上



比重の違うタングステンをトゥ側とネック側に搭載
[タングステン比重比較: ネック側 > トウ側]
⇒ 慣性モーメント向上 + 短重心化
= 安定性を向上させながら、高い操作性を実現

さらなる低重心化



キャビティ構造 + 2箇所に搭載されたタングステン
⇒ さらなる低重心化で、球が上がり易い

安心感を高める形状

ブレードラインをネック側がより低く見えるように調整しながら高くし、アドレス時の形状を僅かに大きく見せる

⇒見た目のシャープさを維持しながら
安心感を向上



スピン量の安定化



フェースレーザーミーリングにより、ウェット状態でのスピン量が限りなくドライ状態のスピン量に近づく

ウェット状態におけるスピン量分布イメージ

